

第22回 エビデンス 特集

アスク 薬品

「エキナセアブルプレア乾燥エキス」

獲得免疫の改善効果を確認

機能性素材の供給や〇

技術だ。

EM製品受託を行つアスク 薬品(本社千葉県、保坂晃一社長、電)047-399-7598)が提

案する「エキナセアブルプレア乾燥エキス」は、東京医科歯科大との共同研究で、加齢に伴い低下する獲得免疫を改善する効果があることが確かめられている。試験では、

同素材が「免疫力年齢」

を2・8歳低下させる効

果が実証されており、

「獲得年齢」のアンチエ

イジングに役立つ素材と

言えそうだ。

「免疫力年齢」は、「免疫」の状態を定量的に数値化する手法で、東京医科歯科大学の廣川勝昇名誉教授と同大学講師の宇津山正典博士らが開発した特許技術だ。免疫力には、生まれつき持つ「自然免疫」と、後天的に獲得する「獲得免疫」が存在し、「獲得免疫」の働きは年齢とともに衰えることが分かつている。血液中のT細胞数などを計測することで、「獲得免疫の老化」の状態を数値化できるのが同

EM製品受託を行つアスク 薬品(本社千葉県、保坂晃一社長、電)047-399-7598)が提

案する「エキナセアブルプレア乾燥エキス」について、国内で無作為化二重盲検臨床試験を実施した。

日ごろ、疲労感を感じている22人の男女を2群に分け、一方に1日1回2.5gの製剤(エキナセアブルプレア乾燥エキス500ミリg含有)を、一方にプラセボ(偽薬)をそれぞれ3週間経口摂取してもらった。

その結果、エキナセアブルプレア摂取群では、

3週間目においてTリン

パ球年齢が、53.0歳か

ら50.2歳となり、2・

8歳低下した。プラセボ

群の「免疫力年齢」(Tリ

ンパ球年齢)には有意な

変化が見られなかった。

エキナセアブルプレア

摂取群は、免疫カスコア

が改善。免疫細胞である

リンパ球数、メモリーT

細胞数などの有意な増加

も確認された。摂取によ

り、睡眠の質や疲労感

ストレス、花粉症、肌質

などが改善するとのデー

タも得ている。